

# 議会だより



12  
月  
定  
例  
会

10施設の指定管理者決まる ..... ③

一般会計6,693万円を追加 ..... ④

太陽光発電整備補助金の導入を ..... ほか〈9人が一般質問〉 ..... ⑧

こしょうがっ  
小正月行事のひとつ「団子さし」を体験（郷土資料館）

# 安心して出産できる環境を

12月定例会を12月10日から12月15日までの6日間の会期で開きました。

町から提出された議案等は20件で、提出のとおり可決しました。

一般質問では、13日(土)・14日(日)「休日議会」を開催し、9人の議員が町の考えを質しました。

## 出産一時金35万→38万

### 国民健康保険条例を改正

**提案理由** 1月1日から産1カ月前から貸し付けられるか、または出産後、直接役場の窓口で受領していただくという2方式です。

1月1日以降に出産する方は、病院の方で受任を依頼したい場合、申請に基づいて医療機関から役場に本人を経由して申請されると、38万円が支払われる仕組みと、従来どおりの出産後の請求での支払となり、1月以降も貸付制度を存続するので、住民の方にとって利用しやすい仕組みになっています。

**問** 今回の改正は、産科医療補償制度に基づくが、出産育児一時金受領委任払いが21年1月から始まる。これまでの支払方法、1月からの支払方法はどうか。

**保健福祉課長** 12月までは出産貸付制度、出産育児一時金35万円を全額出

**再質問** 受領委任払制度が1月から始まると、改めて借りる人は少なくなると思われるが、貸付制度の有効性はどうか。

**保健福祉課長** 出産育児一時金は、分娩費用だけという考えではなく、諸経費についても含まれるという解釈があること

から、今後の動向を見ながら貸付制度が必要で、利便性があれば、継続したいと考えます。

(全員賛成で可決)

## 寄附金控除の対象を拡大

### 町税条例を改正

**提案理由** 21年度から新たに町民税の寄附金控除の対象となる寄附金について、20年度に地方税法の一部が改正され、所得税の寄附金控除の対象となる寄附金のうち、地方公共団体が条例で指定する寄附金を個人住民税の寄附金控除の対象とすることができるようになりました。

県内では、250団体・事業所が対象となり、町内では社会福祉法人として、日就会、ユニケアと巨理町社会福祉協議会の3法人が対象となります。

施行日は21年4月1日、経過措置として、新条例は、20年1月1日以後の寄附金についても適用されます。

(全員賛成で可決)

## 地下ケーブルを移転

### 委託契約の締結

鹿島地区の県道巨理停車場線を横断する雨水幹線(鹿島川)の改修工事において、NTT地下ケーブルが支障となるため移転工事するものです。

(契約者) 東日本電信電話(株)  
(工期) 平成20年12月16日  
平成21年3月25日まで  
(全員賛成で可決)



沐浴をすませ、授乳を待つ新生児

# 住民サービス向上に期待

## 指定管理者決定

**提案理由** 指定管理者の指定については、前回に引き続き21年度から3年間を計画しています。なお、指定管理者選定委員につきましては、9名の方にお願いをしています。

指定管理者の選定にあたり、原則公募となっておりますが、非公募の施設もあります。

デイサービスセンター鳥の海荘の非公募については、日就会に指定管理をお願いしていますが、鳥の海荘の建物が老朽化しているため、日就会では民設民営でデイサービスセンターを今後もやりたいという計画があることから前回同様、非公募で日就会にお願いをしたいということです。

ほのぼの園とゆうゆう作業所も非公募で実施しています。以前から、町の社会福祉協議会に委託しており、この両施設とも障害を持った方たちの通所施設ということで、職員、関係者等が非常に

なじんでいるということもあり、一挙に変えるのは非常に通所あるいは処遇するのにあたって支障をきたすということから、非公募にしました。

荒浜漁港フィッシャリーナの非公募の理由は、荒浜漁港全体の管理者は、県から県漁業協同組合に全面的な管理を委託されています。水域全体を考慮しますと、安全・安心の面から、県漁業協同組合巨理支所に非公募で指定管理するのが望ましいということです。

その他6件については公募実施しています。なお、公募いたしました。結果的には前回管理を受けている団体のみ申し込みがありました。

ほのぼの園とゆうゆう作業所も非公募で実施しています。以前から、町の社会福祉協議会に委託しており、この両施設とも障害を持った方たちの通所施設ということで、職員、関係者等が非常に

**再質問** 指定管理者制度に移行する段階で、少しでも町の持ち出し分を少なくするねらいがあったが、今回はその成果はあるのか。

**都市建設課長** 18年以前は委託をお願いしていました。そのときの下郡区、浜吉田西区、シルバー人材センターは、指定管理者になっても同じような状態で管理していただいています。

どのぐらい経費が削減されたかというの、なかなか判断するのは難しいと思います。ただ、民間の会社と違っています。非営利団体の委託場所になっていきますので、民間と比べればかなり安いのではないかと思います。

(全員賛成で可決)

施設の名	指定管理者となる団体	公募 非公募の別	期 間
デイサービスセンターおおくま荘	社会福祉法人 日就会	公 募	平成21年4月1日～ 平成24年3月31日
デイサービスセンター鳥の海荘	社会福祉法人 日就会	非公募	
ほのぼの園	社会福祉法人 巨理町社会福祉協議会	非公募	
ゆうゆう作業所	社会福祉法人 巨理町社会福祉協議会	非公募	
荒浜漁港フィッシャリーナ	宮城県漁業協同組合	非公募	
逢隈駅東自転車等駐輪場	下郡区	公 募	
浜吉田駅西自転車等駐輪場	浜吉田西区	公 募	
巨理駅西自転車等駐輪場	社団法人 巨理町シルバー人材センター	公 募	
巨理駅東自転車等駐輪場	社団法人 巨理町シルバー人材センター	公 募	
巨理駅東駐車場	社団法人 巨理町シルバー人材センター	公 募	

# 企業進出いよいよ本格的に！

平成20年度一般会計、各種特別会計の補正予算をそれぞれ原案のとおり可決しました。

ここでは一般会計及び特別会計の主な事業を紹介します。



新たな企業が進出する建設予定地（逢隈高屋西部地区）

一般会計6,693万円を追加し、

総額88億9,265万円に

## 総務費

1,767万円

人事異動による人件費の増額、農業委員会委員選挙、宮城海区漁業調整委員会委員選挙が実施されなかったための減額など。

## 民生費

3,705万円

心身障害者、乳幼児の医療費の増加や保育所管理経費で燃料光熱費の高騰での増加など。

## 衛生費

6万円

人件費の減額のほか、廃品回収のリサイクル事業を町内会で実施する地区が増え、その奨励金の増額など。

## 農林水産業費

200万円

本郷地区の水質がさけふ化場に適さず、新たに水質調査をするための業務委託料など。

## 商工費

8,036万円

誘致した企業が進出予定の高屋地区の測量業務委託料など。

## 土木費

△4,574万円

公共下水道事業特別会計への繰出金の減額など。

## 教育費

△2,293万円

人件費の減額と学校給食費の燃料光熱費高騰による増額など。

## 災害復旧費

471万円

8月の集中豪雨で被災した一の坂林道の復旧費など。

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額	採決の結果	
一 般	88億2,571万円	6,693万円	88億9,265万円	全員賛成で可決	
国民健康保険	36億3,134万円	△251万円	36億2,882万円	全員賛成で可決	
公共下水道事業	16億6,795万円	△633万円	16億6,161万円	全員賛成で可決	
介護保険	17億8,606万円	1,010万円	17億9,616万円	全員賛成で可決	
わたり温泉鳥の海	3億6,951万円	5,127万円	4億2,078万円	全員賛成で可決	
水道	収益的収入	8億7,440万円	377万円	8億7,817万円	全員賛成で可決
	収益的支出	8億6,544万円	40万円	8億6,585万円	全員賛成で可決

## 特別会計

国民健康保険特別会計

251万円を減額

人件費減額、退職被保険者等療養給付金の増額など。

公共下水道事業特別会計

633万円を減額

事業費確定による減額、地下ケーブル施設補償費の増額など。

介護保険特別会計

1,010万円を追加

制度改正対応システム改修委託料の増額、事業費確定に伴う減額など。

わたり温泉鳥の海特別会計

5,127万円を追加

燃料高騰による光熱費、浴場の手すり設置、消耗品や食材料費の増額など。

水道事業会計

収益的収入

377万円を追加

仙南仙塩広域水道漏水事故の経費のうち宮城県企業局からの負担金納入での増額など。

## 陳情・要望書

提出者	内容
宮城県春闘共闘会議代表幹事 宮城県労働組合総連合 議長 高橋 正利	最低賃金の大幅な引き上げと、全国一律最低賃金制度確立を国に求める意見書採択を求める陳情書
全日本国立医療労働組合宮城支部 支部長 庄子 徹	地域医療と国立宮城病院の充実に関する陳情書
吉田東部地域整備促進期成同盟会 会長 渡邊 信秋	町道拡張整備の早期完成に関する要望書
日本動物霊園連合 久喜 清外	ペット移動火葬車の不利用を求める陳情書

まちづくり等について議員と話してみませんか!!

## 「議会の出前懇談会」の募集

町民グループや地域の要請等により、議員が直接出向き議員の考えや議会運営、更に、町づくりの課題などについて話し合い、住民の意見を議会運営に反映させ、議会の機能と役割を説明します。

### ●利用できるのは

10人以上の町民の出席が見込める団体・グループ

### ●懇談会のテーマ

まちづくりに関することなど

### ●開催方法

日時・場所についてはご相談に応じます。

議会に関する詳しい内容は亘理町のホームページからご覧になれます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

詳しくは 亘理町議会事務局 電話 0223-34-0506

傍聴者数 101人

アンケート回答者数 70人

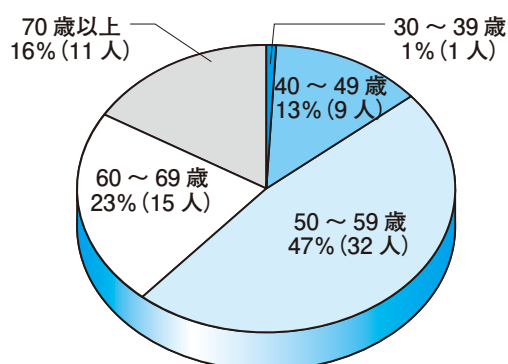
アンケート回答率 69%

12月定例会の「一般質問」は13日(土)、14日(日)の休日に行い、多くの傍聴者が見られました。その集計結果の一部をご紹介します。

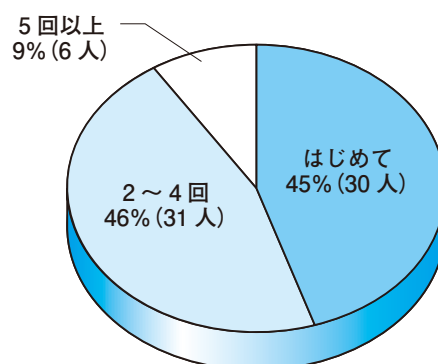
たくさんの貴重な意見ありがとうございました。

# 休日議会アンケート集計結果

問. あなたの年齢は

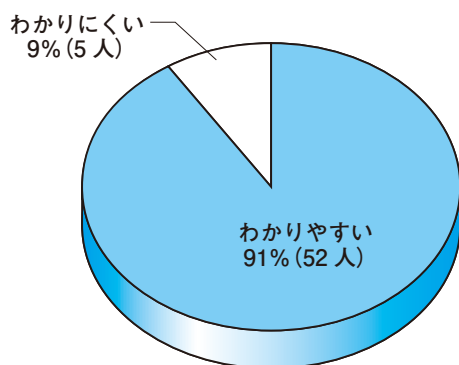


問. 傍聴したことは

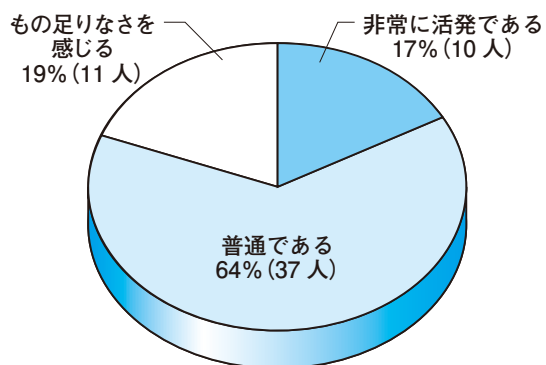


問. 一般質問について

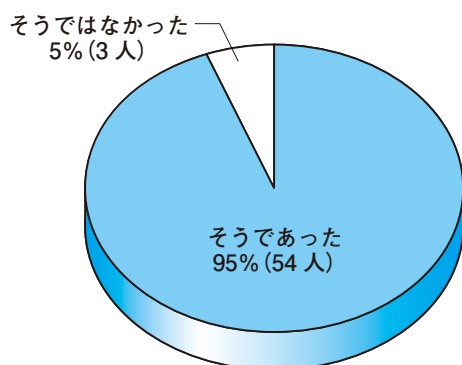
① 質疑内容は



② 議論について



③ 現在の社会問題や課題であったか



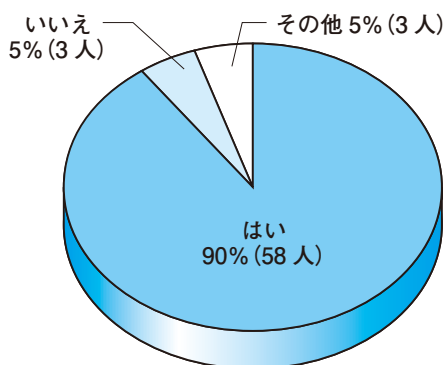


# 町民の声

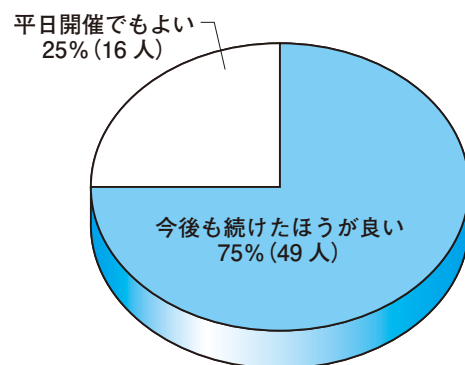
## 意見・要望等、議員に望むことなど

- ・主婦、女性の立場で質問内容が理解できた。
- ・一般質問で取り上げるべきではなかった内容もあった。
- ・質疑の内容からもう少し短縮可能かと思われます。
- ・町長を核とする執行部に対し、是々非々の立場を貫いてほしい。
- ・一般質問をしない議員の意見も聞いてみたい。
- ・野焼きの件やわたり温泉の件について関心があったので、わかりやすくてよかった。
- ・遊休農地を活用して、地場産品を増やし亙理町で自給自足率を宮城県で一番にしてほしい。
- ・まわりくどい答弁のように感じた。
- ・担当課長が答弁した方がもっと生の答弁が聞けたように感じた。
- ・町民にとって身近な問題が話し合われて大変参考になった。
- ・町民が知りたい質問というよりも意見発表に見える。
- ・質問者はもっと簡単に、重要なことだけでよい。
- ・議員は質問するだけでなく、あるべき姿を提言し突っ込んだ議論をしてほしい。
- ・生活に密着したゴミ問題についてわかりやすかった。

### 問. また傍聴したいですか



### 問. 休日議会の開催は



ご協力ありがとうございました

# 町政のことが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、事務の執行状況や将来に向けての考えなどを質<sup>ただ</sup>すものです。  
今回9人の議員が行いました。

佐藤アヤ議員 …………… 9 P

- ・ 太陽光発電整備補助金の導入を  
多重債務問題の取り組みについて (掲載外)

高野 進議員 …………… 9 P

- ・ 借入金の返済は可能か  
町税 (町民税個人・法人、固定資産税、軽自動車税、都市計画税) の  
滞納対策について

熊田芳子議員 …………… 10 P

- ・ ごみ減量化を図るための対策は

佐藤 實議員 …………… 10 P

- ・ 既存企業の育成は  
A E D (自動体外式除細動器) 使用について (掲載外)

鞠子幸則議員 …………… 11 P

- ・ 中小企業の実態調査や緊急対応を  
委員会、審議会の運営の充実について (掲載外)  
より一層町民に開かれた町政について (掲載外)

小野一雄議員 …………… 11 P

- ・ 遊休農地の野焼きは恒久的対策か  
わたり温泉鳥の海における接客のあり方について (掲載外)

安藤美重子議員 …………… 12 P

- ・ 食の安全・安心の確立を  
より身近な親しみやすい図書館の充実について (掲載外)

鈴木高行議員 …………… 12 P

- ・ 企業誘致に伴う土地利用計画は

島田金一議員 …………… 13 P

- ・ まちづくりに大学の研究機関を取り入れては



# 太陽光発電整備補助金の導入を

## 環境基本計画で検討



佐藤アヤ 議員



太陽光発電の住宅

**問** 温暖化対策として二酸化炭素削減に貢献する太陽光発電システムを利用した住宅に対して補助金を交付しては。

**町長** 昨年の6月議会において環境基本条例を制定し、現在は環境基本計画の策定を進めているところで。

地球温暖化は、世界的な規模での緊急的な課題として取り上げられています。そのため太陽光発電システムは新エネルギーの切り札といわれています。

補助金制度については、県ならびに国との政策に基づきまして、今後検討する課題とさせていただきます。

**再質問** 太陽光発電の積極的な導入は、子供たちへ環境教育の必要性、またこれから家を建てる方が一つの目標として検討すると考えられるが。

**町長** 来年3月頃までに基本計画を立て、その中で学校教育の問題やいろいろな分野にわたり、審議委員の方々のご意見を踏まえて検討します。

# 借入金の返済は可能か

## 経営安定に努力



高野 進 議員

**問** わたり温泉鳥の海の4月から9月までの事業収入は。

**町長** 9月末現在の歳入総額は1億8,733万円です。

**問** 4月から9月までの歳出、管理運営費と借入金の利息の合計は。

**町長** 9月末現在の歳出総額は1億6,905万円です。

**問** 起債(借入金)は約11億6,000万円あるが、返済は計画どおり可能か。

**町長** 借入条件は3年据

え置き、20年償還の計画で借り入れました。

健全経営を管理しながら進めています。

**問** 24年の2月まで返済す

ると約1億600万円。24年の8月から6,600万円ずつ返すとすぐ資金が枯渇して支払い不能になるのでは。

**町長** 今後の推移も必要かと思えます。このわたり温泉鳥の海は、町民の方々の福祉向上の施設でもあるため、経営安定を今後とも努力していきます。

**再質問** 返済計画を見直



まもなく1年を迎えるわたり温泉

すとか、今から予防対応も必要では。

**町長** 10年借りてまた借換えして10年ということ、20年償還の契約ですが、更に20年の借換えも可能かどうかを検討し、赤字が出た場合には福祉施設の一環でもあるので、一般会計からの繰り入れも可能ではないかと思えます。

# ごみ減量化を図るための対策は

## 出前講座などで処理経費の抑制に努める

熊田芳子 議員



作成してはどうか。

町長 啓発ビデオだけではなく、ごみ減量化にあらゆる手法を考えながら、鋭意努力していきま

再質問 町長の任期中に分別収集の徹底を図り、形としてあらわす考えは。

町長 今年中に実際の行動計画を作りたいと思います。

問 ごみリサイクルリーダー（仮称）を公募し、各地区へ出前講座などを

実施する考えは。

町長 平成21年1月から職員による出前講座を実施します。

問 ごみは有料化になるのか。

町長 老朽化によるごみ焼却場と最終処分場の用地取得等を検討しています。今後建設するにあたり、膨大な経費がかかるため、ごみの有料化も視野に入れながら検討していきたいと思っています。

問 ごみの処理経費が年々増え、平成19年度では、3億800万円の血税が使われている。どう対処するのか。  
町長 二市二町の相互連携を図りながら取り組んでいきます。  
再質問 水切りに要する経費が1ルッあたり27円かかるが、ごみ集積所が野ざらしになっている場所はあるか。  
町民生活課長 町内16カ所のうち5カ所あります。  
問 町民の皆さんにわかりやすく訴えるビデオを



屋根のないごみ集積所

# 既存企業の育成は

## 支援融資限度額の引き上げを検討

佐藤 實 議員



問 既存企業の育成支援は。

町長 社会情勢の混乱により一段と厳しい企業状況を見ますと、融資限度額を、現在の700万円から1,000万円まで引き上げを検討しています。今後とも中小企業の経営安定のため支援すべきと思っています。

問 商業活動の活性化支援については。

町長 伊達なわたり活き生き大賞事業、空き店舗活用の推進事業、さらに中心商店街活性化事業としてわたりトコトン商人まつりを実施しています。今後商店主、商工会、町が三位一体となって商業の活性化のため努力していきます。

再質問 空き店舗活用事

業を町外の方にも、支援しては。

町長 商工会と調整をしていきたいと思えます。  
問 巨理ブランド確立についての考えは。

町長 一昨年から出ました「もういつこ」は、香港への輸出もされています。アカシタビラメの加工品やホシガレイなどと、これら商品のブランド化と販路拡大にも向けて、関係の方々とも相談をしながら進めていきます。  
再質問 定着型のみやげ品としてさらに広告しては。

町長 これからの観光は新しい産業とと思っていますので、各団体の方々の協力をいただきながら推進を図っていききたいと思っています。



中小企業振興資金パンフレット

# 中小企業の実態調査や緊急対応を

## 対策本部を開設する



鞠子幸則 議員

**問** 商工会と協力し中小企業の経営状況を調査し、相談体制を充実してはどうか。

**町長** 商工会職員が中小企業を回り、現状について聞き取り、懸案等があれば経営指導者、中小企業診断士等が解決策を考え支援しています。

4月から9月までの巡回訪問件数、635件。月平均105件で、うち製造業は88件、建設業は124件、商業は510件です。内容は、金融に関して243件、経営一般に関して122件、税務に関して64件と聞いています。町は、振興資金融資事業を紹介し、商工業者の経営の安定、改善が

図られています。

また、金融公庫の個別相談や、がんばる企業支援センター個別相談会なども開催され、金融対策、経営の改善のための相談事業が行われています。

**再質問** 町として中小企業を守るためにどうするのか。実態調査、緊急対応が必要だと思いが。

**町長** 雇用対策や金融対策、借り入れする場合の緊急保証制度や金融機関との打ち合わせ、町も会社の経営状態や雇用状況を勘案し、12月12日に対策本部を開設いたしましたので、早急に対策本部会議を開催し、対応を積極的に進めたいと思います。



産業観光課内に対策本部を設置

# 遊休農地の野焼きは恒久的対策か

## 所有者に指導を



小野一雄 議員

**問** 吉田塩田地区に4・7畝の遊休農地がある。これまで2回の野焼きを実施しているが、恒久的対策になっているのか。

**町長** 大畑浜南北地区の

皆さま方により、野焼きや清掃活動が実施されており心から敬意と感謝をしております。今後とも所有者に対して、いろいろと指導していきたいと思えます。

**問** 土地所有者と町当局の防災対策等の交渉経過は。

**町長** 相手方と折衝して

いるが、

同意が得

られず接

触を重ね

ていまし

たが、一

昨日、農

地の管理

や野焼き

等につい

て説得を

行い、前

向きの返

事があり

ました。

**問** 行政区で用地の一部

を借りてお花畑にしたい

ようだが可能なのか。

**町長** 菜の花、ひまわり

等の花いっぱい運動とし

て地域活動の取り組みは

大変有効であります。用

地借用については、積極

的に対応し期待に沿える

ように考えていきます。

**問** 遊休農地プロジェクト



塩田地区の野焼き

トチームをつくり対応すべきでは。

**町長** 農業の大きな問題ですので、プロジェクトチーム設置の検討や所有者、耕作者、農業団体及び関係機関と連携のもと、遊休農地の解消、活用について積極的に取り組んでいきたいと思えます。

# 食の安全・安心の確立を

## 産地の調査は注文前と受け入れ時にも

安藤美重子 議員



**問** 生きるうえで、安全で安心な食物が必要で、町でかわる給食の食材の調達について産地の調査をしているか。  
**教育長** 給食センターでは安全で安心な給食の提供を第一と考えています。必要なカロリーと栄養素を満たしたおいしい給食、低価格の食材の購入に鋭意努力し運営しています。



みんなでなかよく給食当番(吉田小学校)

簿にも記録しています。  
**再質問** 地場産品の使用は増加しているのか。  
**教育長** なるべく地場産品を使用するようにしていますが一日3,200食の食材を一樣にそろえるのが難しいので横ばいのような感じです。  
**再質問** 輸入品の割合は。  
**教育長** 品目数にしますと全体の約3%(10月使用)です。  
**再質問** 学校給食が安全であることの周知は。  
**教育長** 給食センターと教育委員会で確認をしながら、学校と保護者の方にも通知を出しています。

# 企業誘致に伴う土地利用計画は

## 工業誘致に適する広大な土地を確保できない

鈴木高行 議員



**問** 現在の土地利用状況や用途地域の指定状況からすると、第2、第3の企業誘致を積極的に進めるため、工業用地の指定や工業団地の造成計画についての考えは。  
**町長** 現在、工業流通ゾーンとして巨理インター西側の土地が総合発展計画と土地利用計画の位置づけになっております。その他につきましては、巨理町は農業が基幹産業であり、ほ場整備も行っており、工場誘致に適する広大な土地を確保するのが現時点で見えないのが現状です。さらに工業団地造成計画の段階まで行くと、財政的な負担がかかります。用地を取得して、さらに造成をし、はたしてその後に張り付くかどうか懸念されます。  
**再質問** 進出したい企業に対し、受け入れ側の町として姿勢が不十分ではないか。  
**町長** 国土利用計画、第四次総合発展計画の中の変更に基づき計画を進めていきますが、一番困難なのが農地転用の問題です。農政局からの厳しい許認可があることもご理解願いたいと思います。



巨理インター西側付近の土地

# まちづくりに大学の研究機関を取り入れては

## 企画調整の中で検討



島田金一 議員



運動支援サポーター養成事業

**問** 本町で過去に大学と各分野において提携したことはあるか。

**町長** 2年前に実施した地域子ども教室や巨理町運動支援サポーター養成事業、さらに町単独事業の療育支援の巡回相談事業等に大学と連携のうえで支援をお願いしました。

**問** 国立大学が独立法人となったが、費用を負担してもらい、共同で研究を行う考えは。

**町長** 大学を利用した場合、それぞれの学説と一方通行になる恐れもありますが、学官民の連携もこれから進めるべきと

思います。

**問** 宮城県内の大学と提携して、環境、健康福祉、観光、教育など各分野ごとに協定を結んで企画や調査、実践を行う考えは。

**町長** 大学に限らず民間、シンクタンク、NPO法人等の専門的な知識や経験を活かし、まちづくりを進めていきたいと思っています。

**問** 町職員も大学側からの予備知識が必要となり、スキルアップも向上できると思うが。

**町長** 今後、企画調整会議を開きながら来年度に向けて実行できるように検討したいと思います。

### 議会の動き

12/15	12/5	12/2	11/30	11/26	11/17	11/14	11/13	11/12	11/11	11/6	11/4	10/30	10/29	10/24	10/20	10/16	10/17	10/15	10/14	10/6	10/1	9/29	9/25	9/20	
第12回 巨理町議会定例会	全員協議会	議会運営委員会	産業建設常任委員会	総務常任委員会	岩手県岩手町議会行政視察	議会運営委員会	巨理地方町議会議員視察調査	巨理地方町議会議員視察調査	大阪府岬町議会行政視察	教育福祉常任委員会先進地調査 (仙台市野村学校給食センター、三本木児童交流センター)	巨理名取地区市町議会連絡協議会	産業建設常任委員会	総務常任委員会	教育福祉常任委員会	議会運営委員会	議会広報調査特別委員会	福島県棚倉町議会行政視察	福島県棚倉町議会行政視察	福島県棚倉町議会行政視察	総務常任委員会	教育福祉常任委員会	総務常任委員会	議会広報調査特別委員会	議会広報調査特別委員会	教育福祉常任委員会懇談会
										県議会議員との行政懇談会															

# 調査報告と町への提言

## 委員会調査

各常任委員会では議会閉会中の継続調査として、所管事務調査を実施しました。本会議で各常任委員長から調査報告を町へ提言しましたのでお知らせします。

### 教育福祉常任委員会

#### 保護者の意見を反映させ

#### 中央児童センターの建設を

三本木地域は、幼児・児童を取り巻く教育の環境が悪く、それを解消するため住民のニーズに応えるとともに、幼保一元化施設として三本木子育て支援総合施設ひまわり園と三本木児童交流センターが建設された。平成22年4月に開設する巨理町中央児童センターは、待機児童の解消と、4年生から6年生まで対応するスペースの確保など、保護者のニーズに応えることが大切である。また、人的スタッフの配置、臨時職員の待遇、児童クラブと自由来館の目的をはっきりさせることが必要である。



多目的ホール（三本木児童交流センター）を視察

学校給食施設整備事業として、アレルギー対策のための調理室も含め、十分検討する必要があるという観点から、仙台市で初めて食物アレルギーに対応した野村学校給食センターを調査した。食物アレルギー対応食専用調理室を含め、対象児童生徒に提供するためのランニングコストやスタッフ、設備等の費用等を考え、PFI方式等も

#### アレルギー対応食専用調理室を含む学校給食センターの建設を

視野にいられて、早期建設を検討すべきである。また保護者・児童・学校の連携と医師の指導等、具体的なマニュアルも作成する必要がある。

#### PFI方式とは

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法です。



仙台のアレルギー対策について説明を受ける（野村学校給食センター）

# 総務常任委員会

## 住民一人一人による

## まちづくりを

協働のまちづくり計画を進めるため、先進地である**長野県茅野市**と**波田町**を視察調査した。

市民、民間主導、行政支援による公民協働のまちづくりを目指している。波田町では、行政改革

茅野市では、平成15年に「パートナーシップのまちづくり基本条例」を制定し「地域福祉」、「生活環境」、「こども・家庭応援」の3課題の各分野で、

本町でも「巨理町協働のまちづくり計画」を策定し取り組んでいるが、地域の課題、まちづくりの課題は「住民一人一人が自覚に基づき、取り組むべき」という共通認識を持ち、自助（住民力）、共助（地域力）、公助（行政力）によるまちづくりを推進しながら、地域の活性化、さらには本町の継続的発展を進めるべきである。



「地域福祉」分野による駅前ビル施設を視察（長野県茅野市）



「観光交流立市宣言」について説明を受ける（愛知県蒲郡市）

## 産業建設常任委員会

### 協働型の観光地づくりを

観光振興対策の取り組みとして、**愛知県蒲郡市**の「観光交流立市宣言」について調査した。

さまざまな事業を展開し成果を上げている。本町においても「わたり温泉鳥の海」が観光拠点となり、町全体の活性化に大きな役割が託されているが、「また訪れたくなる町」を創るため町民、地場産業界、行政が一体となった協働型の観光地づくりに取り組む必要がある。

蒲郡市は、基本目標「市民の市民による市民のための観光交流都市育て」を掲げ、各種産業界、市議会、教育委員会、行政、市民団体を含めた協働型の「観光交流立市」宣言を行い、1年を通してさ

新たな企業進出や既存企業の設備投資拡大は地域経済を活性化させる。本町においても企業誘致にインフラ整備が必要不可欠なため、工業用地が整備されている**三重県亀山市**を調査した。「亀山、関テクノヒルズ」用地は、平成元年10月に住友商事(株)が工業・住宅用地として計画。関係機関との連絡調査により開発許可を受け、経済状況の悪化により開発ができない状況が続いた。平成12年、三重県が4つのバレー構想を打ち出し、開発に対して企業と行政が連絡調査を随時開催することで、法的手続き、計画の

### 積極的に企業との連絡調査を

見直し、インフラ整備が短期間で行うことができた。現在でも、シャープ(株)を中心に関連企業が進出し、大きな経済波及効果をもたらしている。企業立地は、雇用就労の確保、地域産業の振興、町財政収入の大きな核となることから、行政は企業との連絡調査を積極的に取り組む必要がある。



道路整備(スマートIC)について説明を受ける(三重県亀山市)

# 私もひとこと

## 休日議会を傍聴して



休日議会の様子

大河原みつ子さん  
(下大畑)

「休日議会を傍聴して見ない？」と友人に声をかけられたとき、私は休日議会どころか平日の議会を一度も傍聴したことがないことに気付かされました。国会中継もテレビで何度か見ているし、県議会の様子もニュース等で見ていたのに、町議会は「議会だより」を読むだけだったのです。小学校の社会見学のつもりで傍聴することになりました。初めての経験で

傍聴席ではなく、議場の真ん中に入場してしまい職員に「傍聴の方はこちらからです。」と案内されて出直しです。議会の始まる合図、議員の質問、そして答弁の様子などを興味深く見学しました。近くの席で傍聴されていた方が、「どうして町長さんと教育長さんしか答弁しないの？」とつぶやいたのを耳にし、私も同じく疑問に思いました。今回、2日間あった休日議会の1日だけしか傍聴できませんでしたが、これをきっかけに本来の平日議会にも足を運び、今度は大人の目線で傍聴してみたいと思います。

「待春霊山」平成5年 第57回入選作品  
(吉田支所ロビーにて掲示)



## 大好きな絵を描き続けて

半澤 よしさん (下大畑)

娘さんが申し込んでくれた絵画教室に通ったのがきっかけで絵を描き続けて30年余り。

平成5年には河北展に初入選、17年からは連続4回、計6回入選されているそうです。

目標は教室(白土会)と河北展に毎年出展すること。今は、白土展の作品に取り組み中。「50の手習いなのに」と微笑みながら話される半澤さんの瞳は輝いていました。

たくさん描き溜めた作品、また見せてくださいね。



平成20年 河北展入選作品と  
半澤さん

## 編集後記

輝かしい新年を迎えられたと思いますが、世界的な金融危機で倒産、失業など大変な状況にあります。

本町では、企業の進出が計画されており、多くの雇用が期待されています。早急に実現できるように町民あげて歓迎をしたいですね。

今年も「議会だより」を多くの皆さんに愛読されるような編集を目指しますので、よろしくお願ひ致します。

議会広報調査特別委員会  
委員長 平間 竹夫  
副委員長 高野 孝一  
委員 相澤久美子  
安藤美重子  
山本 久人  
熊田 芳子

議会を傍聴しませんか!! 次の定例会は3月2日からの予定です